

# 2022 SCHOOL GUIDE



## 北海道静内農業高等学校

Hokkaido Shizunai Agricultural High School

# 令和3年度～令和5年度 文部科学省指定 「マイスター・ハイスクール事業」

## 事業目標

軽種馬、野菜生産や食品加工など特色ある日高の農産業の実践をとおして、地域産業の課題解決の一助を担うとともに、フロンティアスピリッツのもとに地域と産業の持続的発展をけん引するイノベーターとしてのマイスターの育成を図る。

### 食品科学科

### 生産科学科



カゴメ株式会社  
「商品開発から販売」



日高農業改良普及センター  
「日高の農業を知る」



株式会社北海道博報堂  
「市場調査、環境分析  
食のマーケティング」



農業生産法人  
株式会社ファームホロ  
「GAP認証ほ場の視察」



国分北海道株式会社  
「物流センターの視察」



北海道農政部  
花・野菜技術センター  
「成分調査と  
生育メカニズム」

今年度は両学科合わせて90のテーマで授業を実施

## 連携企業・団体等



見たことのあるロゴマーク、聞いたことがある名前がたくさんあると思います！  
これらの企業、団体や大学との連携が、皆さんの学びと進路に繋がっていきます。

# SEASON GUIDE ～年間行事～

APR  
04

- ・入学式 ・桜並木清掃ボランティア
- ・前期生徒会、農業クラブ総会

MAY  
05

- ・高体連 ・意見発表大会 ・いじめ根絶デモイカッション
- ・春の販売会 ・デュアル実習開始 ・教育相談週間

JUN  
06

- ・プロジェクト計画発表会 ・避難訓練 ・前期中間考査
- ・宿泊研修（1年） ・技術競技大会 ・海外留学生交流

JUL  
07

- ・学校祭 ・夏の販売会 ・交通安全交流会
- ・食品衛生責任者養成講習会（食品科学科）

AUG  
08

- ・オープンキャンパス ・芸術鑑賞会 ・サマーセール（馬事）
- ・ネットワール講習会 ・農業インターシップ（2年）

SEP  
09

- ・秋の販売会 ・前期期末考査
- ・オープンキャンパス ・薬物乱用防止教室

OCT  
10

- ・校内マラソン大会 ・収穫感謝祭 ・職業調べ（1年）
- ・働く大人とのデモイカッション（2,3年）

NOV  
11

- ・見学旅行（2年） ・海外留学生交流
- ・実績発表大会

DEC  
12

- ・後期中間考査 ・後期生徒会、農業クラブ総会
- ・球技大会 ・冬の販売会

JAN  
01

- ・学年末考査（3年） ・デュアル学習成果発表会
- ・3年生を送る会

FEB  
02

- ・学年末考査（1,2年）

MAR  
03

- ・卒業証書授与式
- ・大掃除、教室移動



## Curriculum ～教育課程表～

### 食品科学科

### 生産科学科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	化学基礎	英語CⅠ	体育	保健	家庭総合	書道Ⅰ	農業と環境	農業と情報	総合実習	産社※1	LHR																					
2年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	生物基礎	英語CⅡ	体育	保健	家庭総合	総合実習	課題研究※2	商品開発Ⅰ	食品製造	食品化学	食品流通	産社※1	LHR	英語研究	英語研究	英語研究																
3年	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	科学と人間生活	英語CⅡ	体育	選択A※4	選択B※5	課題研究※6	商品開発Ⅱ	食品微生物	食品化学	食品流通	総合実習	産社※1	LHR	英語研究	英語研究	英語研究																

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
1年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	化学基礎	英語CⅠ	体育	保健	家庭総合	書道Ⅰ	農業と環境	農業と情報	総合実習	産社※1	LHR																					
2年	園芸馬事	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	生物基礎	英語CⅡ	体育	保健	家庭総合	総合実習	課題研究※2	作物	野菜	草花	産社※1	LHR	英語研究	英語研究	英語研究																
3年	園芸馬事	国語表現	歴史総合	数学Ⅱ	科学と人間生活	英語CⅡ	体育	選択A※3	選択B※4	課題研究※5	農業経営	野菜	草花	総合実習	産社※1	LHR	英語研究	英語研究	英語研究																

※1：産業社会と人間※2：総合的な探究の時間振替1単位※3：デュアル派遣実習  
 ※4：政治経済・数学A・地域資源活用・デュアル派遣実習※5：倫理・表現Ⅰ・理数探究・畜産・デュアル派遣実習※6：総合的な探究の時間振替2単位

2年次より「園芸」コースと「馬事」コースの選択制  
 ※1：産業社会と人間※2：総合的な探究の時間振替1単位※3：政治経済・数学A・地域資源活用・デュアル派遣実習※4：倫理・表現Ⅰ・理数探究・果樹・デュアル派遣実習  
 ※5：総合的な探究の時間振替2単位



## ～地域の食を支えるプロフェッショナルへ～

### フードシステムを学ぶ **PICKUP!**

### 商品開発 **PICKUP!**

原料生産から加工（製造・化学）、販売を通して、食品に関わる内容をすべて勉強します。販売会はいつも大盛況！！

文部科学省指定「マイスター・ハイスクール事業」を通して、産業界から実践的な知識や技術を習得し、静農オリジナル商品の開発を進めています！！



子牛の哺乳



COOPさっぽろ静内店での販売実習



商品開発のためのミーティング



商品開発のコンセプトシート作成

## 主な進路実績

### 私立大学

酪農学園大学  
北翔大学

### 専門学校等

経専調理製菓専門学校  
北海道中央調理専門学校  
北海道立農業大学校  
札幌ベルエポック製菓調理専門学校

### 就職

山崎製パン株式会社  
雪印メグミルク株式会社  
北海道日高乳業株式会社  
六花亭製菓株式会社  
日高中部農協機械センター  
新冠町農業協同組合  
株式会社日高食肉センター  
鶴雅リゾート株式会社

## 在校生の言葉

### 新たな商品開発を目指して

静農では、食品加工の方法を実践的に学ぶことができます。地域創生を目指して、特産物を活かした商品の開発に取り組んでいます！



マイスター・ハイスクール事業でベル食品株式会社様から商品開発について御指導頂きました。  
杓ノソウを活用した商品開発のアイデアを思いつくことが出来ました！

食品科学科 3年（新ひだか町出身）

## 卒業生の言葉



平成31年度卒業  
酪農学園大学4年生

Q1 静農を選んだ理由は何ですか？  
兄が農業クラブの鑑定競技にて全国大会に出場し「自分も行ってみたい！」と思ったため入学を決めました。

Q2 入学して良かった事は？  
鑑定競技の全国大会で優秀賞を獲得できたことです。勉強の中で、学びたいことを発見し、自分の進路を決定づける経験でした。

Q3 酪農学園大学を目指したのはなぜですか？  
高校で3年間食品の勉強を続け、その内容をさらに深く知りたい・学びたいと思ったため進学しました。食品の大切さや食べることの楽しさを伝えていきたいです。

Q4 食品科学科に進学しようか迷っている中学生にアドバイス  
静農は食品の製造や、実験、商品開発をする授業があります。食品に興味があったり食べることが好きだという人には最高だと思います。ぜひ農業の世界へ！



## ～地域の農業を支えるプロフェッショナルへ～

### 軽種馬の生産と利用

**PICKUP!**

日本軽種馬協会や地域の関係機関と連携した馬事教育を展開しています。一昨年のセリでは、生産馬が、なんと2,500万で落札されています!!  
また、地域の馬文化を守るための普及活動も行っています。



サマーセール（せり）



小学校との乗馬交流

### 地域園芸の課題解決

**PICKUP!**

野菜、草花、作物を学び、地域生産者の経営課題を解決するための授業を展開しています。  
JAや役場と協力し、新規就農や関連産業など、未来の一次産業を支える担い手育成に力を入れています。



生産者ほ場視察



研究者からの助言

## 主な進路実績

#### 国公立大学

帯広畜産大学  
新潟県立大学

#### 私立大学

青山学院大学  
北里大学  
京都産業大学  
仙台大学

東京農業大学  
酪農学園大学  
日本大学  
北翔大学

#### 私立短大・専門学校等

光塩女子短期大学  
北海道立農業大学校  
吉田学園動物看護専門学校  
北海道エコ・動物自然専門学校

#### 就職

ノーザンファーム  
有限会社ケイアイファーム  
有限会社フジワラファーム  
日高信用金庫

## 在校生の言葉

### 馬の文化を未来へ

静農では、馬の繁殖や管理方法をとても分かりやすく教えてくれます。高校から馬を始めた自分の将来の夢は、競走馬の調教師になることです!



マスター・ハイスchool事業でJRAに研修に行きました。  
安全な乗用馬を育てるため、臆病な性質を持つ馬に対し、緩やかに刺激を与えることで環境に慣れさせる方法を学びました!

生産科学科 3年（京都府出身）

## 卒業生の言葉



令和3年度卒業  
帯広畜産大学1年生

Q1 静農を選んだ理由は何ですか?

幼い頃から競馬が好きで、馬に関する仕事が夢でした。そこで、全国の公立学校で唯一馬が学べる静農に決めました!

Q2 入学して良かった事は?

生産馬のセリで引き手を務め、最初は馬を制御できず苦労しましたが、練習を積み、本番では上手く引くことができ様々な方から褒めて頂いたことが1番の思い出です!!

Q3 帯広畜産大学を目指したのはなぜですか?

大学の中で、馬の研究が出来る場所は限られています。その中でも帯広畜産大学は馬術だけでなく、障がい者乗馬や馬事普及についても深く学べると考えたため入学を目指しました。

Q4 生産科学科馬事コースを目指そうか迷っている中学生にアドバイス

私は将来、馬に関する仕事を目指す上で、大切な知識や技術を身につけることが出来たと思います。高校生のうちからこんなに馬に関われるのはこの学校しかありません。ぜひ静農に来てください!

# 特色ある教育活動

## デュアル派遣実習

デュアル派遣実習は、学校の学習に加え、企業や牧場、農家での実習を通して、実際の・実践的な職業知識や技術・技能を習得するとともに、勤労観、職業観をより一層深めます。



国分北海道株式会社  
創業1712年の老舗卸売企業



岡田スタッフ  
タイトルダ - 生産(GI 3 勝馬)



静内ハウス団地  
新ひだか町担い手育成センター

※写真は派遣先の一部です。

## プロジェクト学習

プロジェクト学習は、農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

### 令和4年度研究テーマ一覧

### 主な連携先

- ・肉加工研究班 丸ごと活かす！新ひだか町産和牛「こぶ黒」  
～肉と骨をフル活用した地場産品の創出～
- ・農産加工研究班A 規格外品からソース開発  
～新ひだかホウレンソウを活用した商品開発～
- ・農産加工研究班B 日高の魅力で新たれ開発  
～うま味を活かした万能たれ開発を目指して～
- ・乳加工班A 新ひだか町発！持続可能な乳製品製造を目指して  
～脱脂乳とチーズホエーの有効活用～
- ・乳加工班B 地域産業を振興するチーズ開発  
～収益増加に向けた6次産業化プロジェクト～
- ・畜産加工研究班 桜の町のイコロ  
～町の魅力を発信する桜商品開発プロジェクト～
- ・酪農科学研究班 力強く成長する日高型酪農の実践  
～健康管理の改善から～
- ・プラントサイエンス研究班 「太陽の瞳」魅力全開！  
～皮と種からうま味を抽出するトマトジュース製造の実践～
- ・馬利用研究班A お馬さんは心と体のセラピスト  
～馬との共生文化を活かした乗馬療育～
- ・馬利用研究班B 馬産地回復への第一歩  
～子どもたちへの馬文化伝承～
- ・軽種馬研究班A 馬産地で取り組む繁殖牝馬の飼養改善
- ・軽種馬研究班B 馬産地日高が創る優良馬の生産  
～3D画像を活用した競走馬育成～
- ・野菜班 にかっぷピーマンの収益向上を目的とした栽培管理の研究  
～リアルタイム栄養診断による尻腐れ症とがく枯れ症の改善～
- ・草花班 シネンシス系デルフィニウムの切り花品質の調査・研究  
～赤色LEDランプがデルフィニウムに与える影響～

# 部局活動

## 運動部



馬術部



空手道部



卓球部



バスケットボール部



サッカー部



バレーボール部



バドミントン部

## 局活動



新聞局



図書局



放送局



ボランティア局

# 近隣・遠方生徒のサポート

## 青雲寮



定員 24名  
Wi-Fi完備  
寮費  
約68,000円  
(人数により変動有)

※町内にも下宿有

学校敷地内に遠隔者寮

## スクールバス運行



静内駅～学校  
約22分

【登校】  
7:50発  
(静内駅)

【下校】  
15:30発  
15:40発  
17:30発  
19:00発

無償サポート

# 入学者選抜の流れ



受検に関するお問合せは本校教頭まで

## アクセス



### 道外

#### 車での移動

- 新千歳空港から約1時間30分
- 札幌駅から約2時間20分

#### バスでの移動

- 新千歳空港から約3時間30分
- 札幌駅から約4時間30分

### 管内

- 静内駅バスターミナルから約15分
- 新ひだか町三石庁舎から約30分
- 浦河町役場から約45分
- 新冠町役場から約45分
- 日高町役場から約40分

## 北海道静内農業高等学校

〒056-0144 北海道日高郡新ひだか町静内田原797番地  
電話番号 0146-46-2101 (事務室) 0146-46-2537 (職員室)  
FAX番号 0146-46-2151  
ホームページ <http://www.shizunainougyou.hokkaido-c.ed.jp/>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/593649897806245>



## ホームページ

## フェイスブック